

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 9 月 10 日

横浜地方裁判所横須賀支部

裁判所書記官 伊 藤 郷 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 10 月 1 日 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 10 月 8 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 10 月 15 日 午前 10 時 00 分 場 所 横浜地方裁判所横須賀支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 11 月 5 日 午前 10 時 00 分 場 所 横浜地方裁判所横須賀支部
特別売却 実施期間	令和 8 年 10 月 23 日 午前 10 時 00 分から 令和 8 年 10 月 23 日 午後 0 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 9 月 10 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 横須賀市馬堀海岸四丁目 1 番地 7

建物の名称 西武郊外マンションマボリシーハイツ 16 号棟

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 馬堀海岸四丁目 1 番 7 の 17

建物の名称 16-501

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 5 階部分 76.11 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目 1 番 4

地 目 宅地

地 積 2286.40 平方メートル

土地の符号 2

所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目 1 番 7

地 目 宅地

地 積 7854.48 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 596 分の 1



物 件 目 録

土地の符号 2

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 5万分の1000



物 件 明 細 書

令和 8年 6月24日

横浜地方裁判所横須賀支部

裁判所書記官 伊 藤 郷 子

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

管理費等の滞納あり。ただし、本件申立ての請求債権はその一部である。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



11

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 横須賀市馬堀海岸四丁目 1 番地 7

建物の名称 西武郊外マンションマボリシーハイツ 16 号棟

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 馬堀海岸四丁目 1 番 7 の 17

建物の名称 16-501

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 5 階部分 76.11 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目 1 番 4

地 目 宅地

地 積 2286.40 平方メートル

土地の符号 2

所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目 1 番 7

地 目 宅地

地 積 7854.48 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 596 分の 1



物 件 目 録

土地の符号 2

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 5万分の1000



令和 8 年(ヌ)第 10 号
令和 8 年 4 月 15 日受理
令和 8 年 5 月 11 日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所横須賀支部

執行官 野村 剛

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 横須賀市馬堀海岸四丁目 1 番地 7

建物の名称 西武郊外マンションマボリシーハイツ 16 号棟

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 馬堀海岸四丁目 1 番 7 の 17

建物の名称 16-501

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 5 階部分 76.11 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目 1 番 4

地 目 宅地

地 積 2286.40 平方メートル

土地の符号 2

所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目 1 番 7

地 目 宅地

地 積 7854.48 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 596 分の 1



物 件 目 録

土地の符号 2

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 5万分の1000



不 動 産 の 表 示		「物件目録」のとおり	
住 居 表 示		神奈川県横須賀市馬堀海岸四丁目 1 番 1 6 ー 5 0 1 号	
建 物		物件 1	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種 類： ☐ 構 造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種 類： 構 造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅として占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
管理費等の状況	☒ 回答書のとおり 管 理 費 円 修繕積立金 円 令和 年 月 日現在 ☐ 滞納はない ☐ 滞納がある 年 月分～ 年 月分 計 円 ☐ 不明		
管理費等照会先	マボリシーハイツ第三期管理組合代理人弁護士事務所		
その他の事項			
敷 地 権		符号 1, 2	
現 況 地 目	☒ 宅地（符号 1, 2） ☐ 公衆用道路（符号 ） ☐ （符号 ）		
形 状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
敷地権の種類	☒ 所有権（符号 1, 2） ☐ 地上権（符号 ） ☐ 賃借権（符号 ） ☐ （符号 ）		
その他の事項			
執行官保管の仮 処 分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 保管開始日 平成 年 月 日		
敷地権以外の土地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり（ただし、符号 2 土地との位置関係）		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

令和8年(又)第10号

担当執行官 野村 剛

回 答 書

1 管理費等の額及び滞納額は次のとおりです(別紙使用可)。

※管理規約、集会決議等で、区分所有法により特定承継人行使できる債権と
されたものを記載してください。

☒ 令和8年4月1日現在

☒ 管理費	☒ 月額 8,470 円	☒ 滞納額 313,390 円
☒ 修繕積立金	☒ 月額 12,750 円	☒ 滞納額 471,750 円
☒ 物置使用料	☒ 月額 1,500 円	☒ 滞納額 55,500 円
☒ 合計	☒ 月額 22,720 円	☒ 滞納額 840,640 円
☐ 滞納期間	平成・令和5年4月分～平成・令和8年4月分	
☒ 損害金	☒ 年 14 %	☒ 金額 1,89,249 円

2 上記1以外の特定承継人行使できない債権で、徴収されている費用は次の
とおりです。

☐	☐ 月額	円	☐ 滞納額	円
☐	☐ 月額	円	☐ 滞納額	円

3 管理費、修繕積立金以外について、特定承継人行使できる債権であること
を定めた次の資料(コピー)を提出する。

※管理規約は、表紙及び該当部分のみで結構です。

☒ 管理規約 ☐ 議事録

☒ 委任契約書(7頁)

弁護士費用 持ち寄り金 250,000(税別)

報酬金 124,000 15% 相当額
(税別)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
☒ 申立人管理組合代理人弁護士事務所担当事務員	1 回答書の3にある弁護士費用は、特定承継人行使できる債権という認識です。根拠としては、規約上、組合員に行使できる債権であるため、区分所有法第8条、7条により行使できるという認識です。 2 回答書に記載のとおり、現在着手金は発生していますが、その他の費用は、全てが終了しないと確定しません。 (令和8年5月11日電話聴取)

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 受命物件の占有者及び占有状況等については立入調査の結果から前記のとおりであり、受命物件の状況は写真のとおりである。なお、受命物件は、登記記録によれば、平成30年7月12日に相続を原因として現所有者（債務者）へ所有権が移転している。受命物件内には、動産類が多数置かれていたが、生活の実態は窺われず、前所有者名義の郵便物等が多数ある一方、第三者の占有の徴表が見られなかったため、前記のとおりと認めた。現況調査報告書提出日現在、債務者から賃貸借関係等照会に対する回答は提出されていない。
- 2 バルコニー部分に土が撒かれている様子があり、野生の鳩が見られた。
- 3 目的物件内には、クロスの剥がれ、浴槽のエプロン部分の腐食など、経年等による劣化が見られた。
- 4 評価人の調査によると、符号1, 2土地はいずれも西側で、市道に接しており、符号2土地は更に北側で国道に接しているとのことである。なお、現況もそれぞれ公衆用道路に接している。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和8年4月16日(木) 12:36-12:37	横浜地方法務局横須賀支局	登記事項証明書等交付申請
令和8年4月16日(木) 15:38-15:49	目的物件所在地	外観調査 写真撮影 不在通知書投函
令和8年4月20日(月) :-:	書面照会 (FAX)	申立人管理組合代理人弁護士事務所へ管理費等照会
令和8年4月22日(水) :-:	書面照会 (郵送)	債務者へ賃貸借関係等照会
令和8年4月24日(金) 13:05-13:30	目的物件所在地	外観調査 立入調査 写真撮影 [評価人同行]
令和8年5月11日(月) 10:35-10:40	電話聴取	申立人管理組合代理人弁護士事務所担当事務員から事情聴取
令和年月日() :-:		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

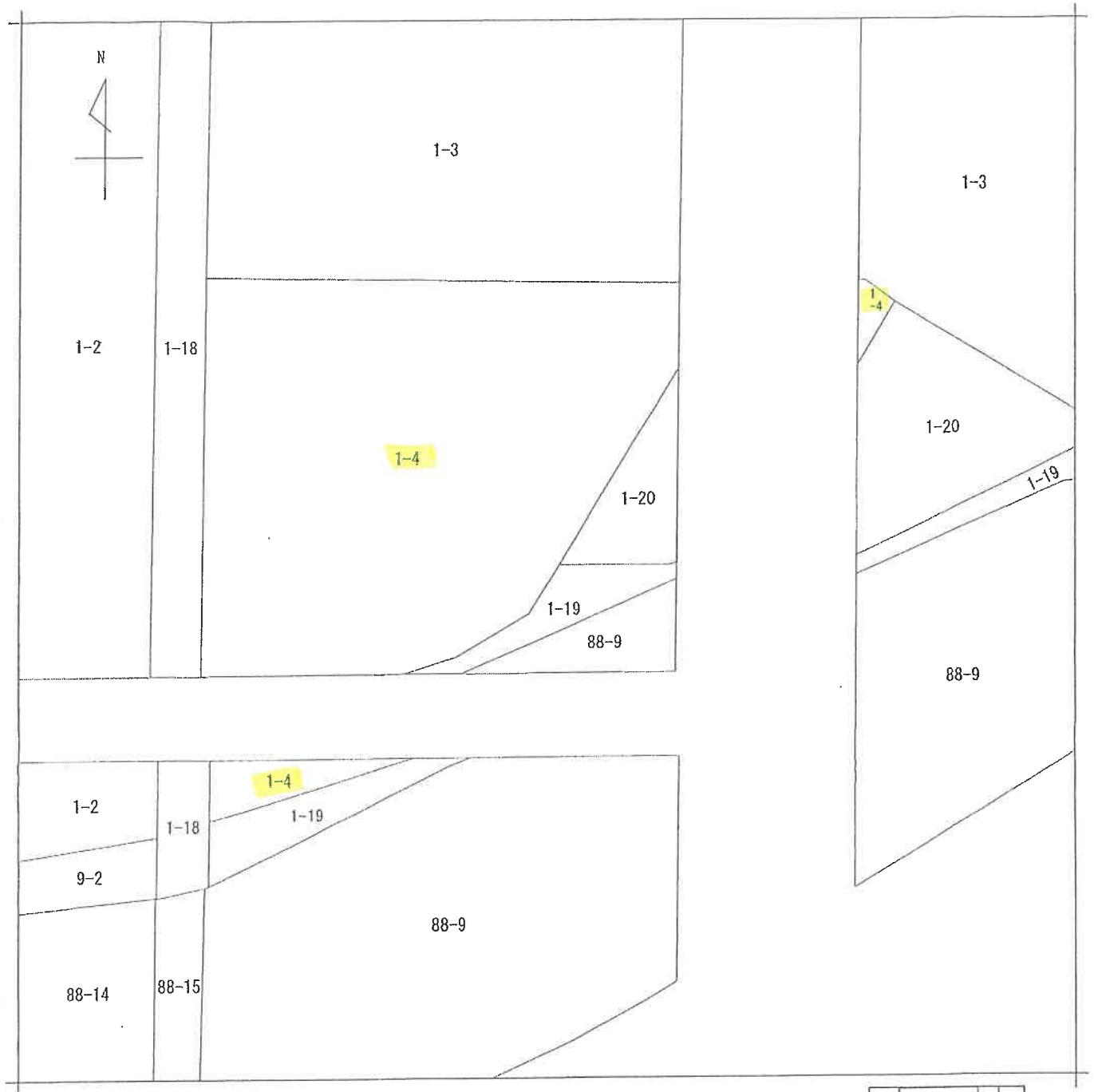
☒ 令和 8 年 4 月 2 4 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Aを立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

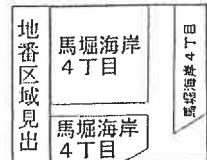
☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

本図面は、A5判をA4判に縮小したものである。



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請 求 部 分	所 在	横須賀市馬堀海岸四丁目				地 番	1番4			
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分		座 標 系 番 号 又 は 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	その他
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原 図)			補 事 記 項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方法務局横須賀支局管轄)

令和8年3月10日

東京法務局渋谷出張所

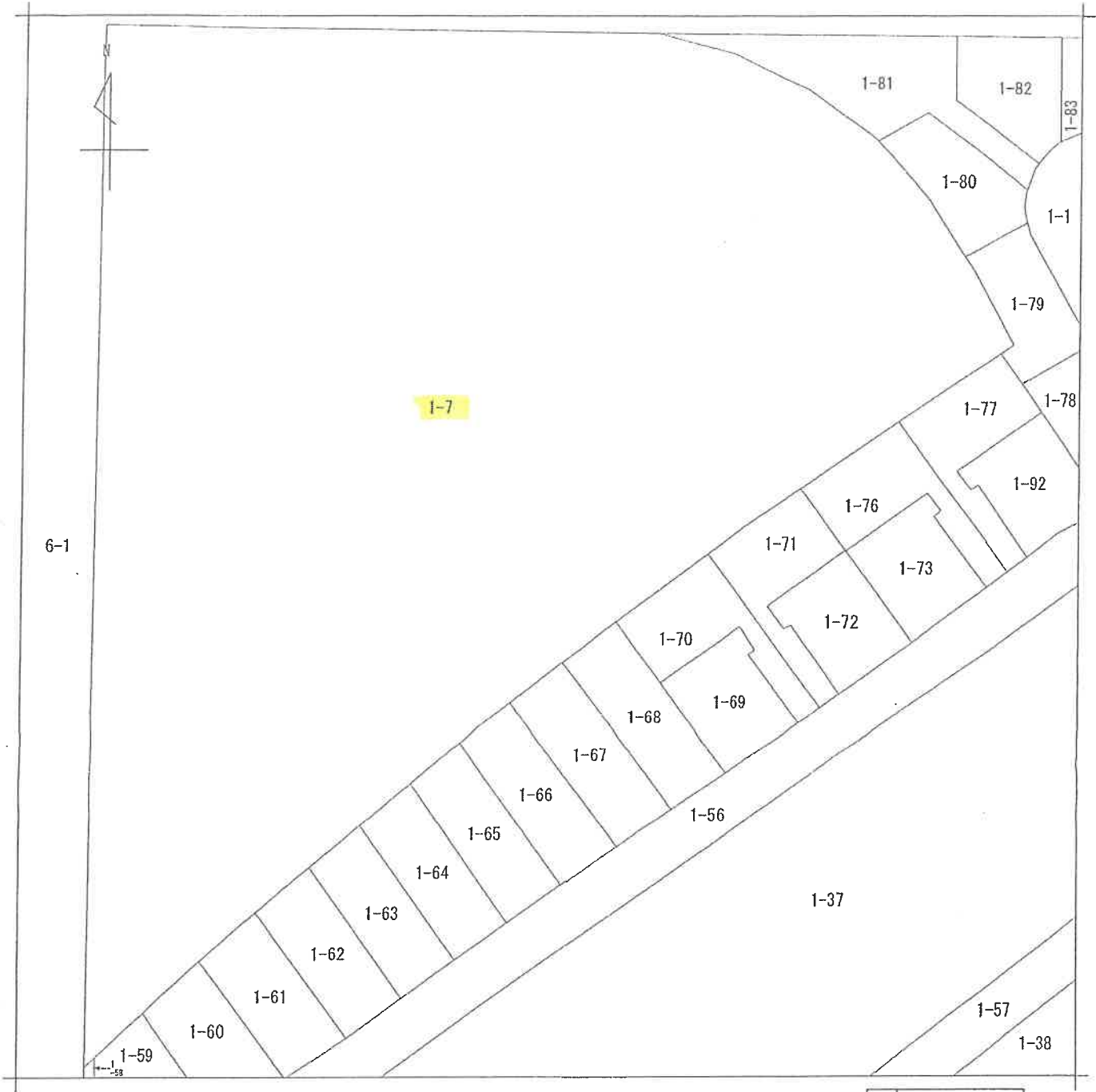
整理番号：H00384-1

登記官

(1/1)

枚目

本図面は、A 5 判を A 4 判に縮小したものである。



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出
馬堀海岸 4 丁目

請求部	所在	横須賀市馬堀海岸四丁目				地番	1番7			
出力縮	1/500	精度区分		座標系又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	その他
作成年月日					備付年月日(原図)			補事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方法務局横須賀支局管轄)
令和8年3月10日
東京法務局渋谷出張所
登記官

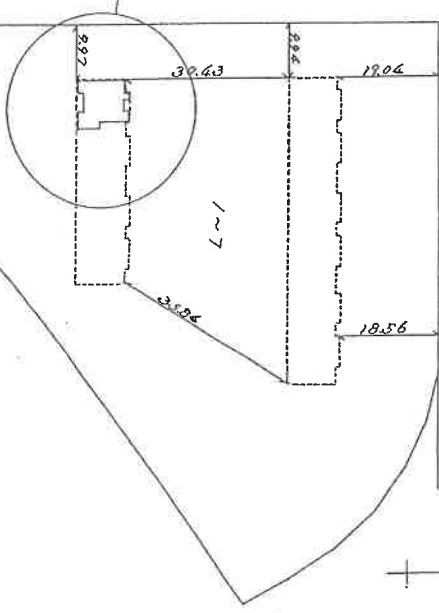
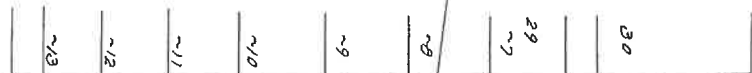
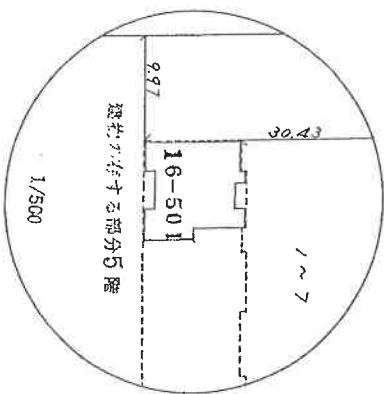
整理番号：H00383-1
(1/1)

登記年月日：昭和53年1月11日

370731

家屋番号	馬堀海岸4丁目1-7-17	建物図面
建物の所在	横須賀市馬堀海岸4丁目1番地7	16号棟

道路



本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方建設局横須賀支局管理)
昭和53年3月10日 東京建設局建築士田原清 登記書

作製者

縮尺

1/

申請人

縮尺

1/1000

整理番号：H00383-4

(1/2)

登記年月日：昭和53年1月11日

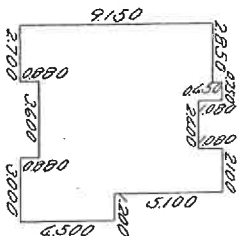
370732

家屋番号 馬堀海岸4丁目1-7-17

各階平面図

建物の所在 横須賀市馬堀海岸4丁目1番地7

16号棟



求積

1.080	X	2.100	=	2.268000
0.750	X	1.080	=	0.810000
0.630	X	2.850	=	1.795500
4.020	X	8.100	=	32.562000
3.620	X	9.300	=	33.666000
0.880	X	2.700	=	2.376000
0.880	X	3.000	=	2.640000
計				76.117500

床面積 76.11 m²

製作者

縮尺

1/

申請人

縮尺

1/250

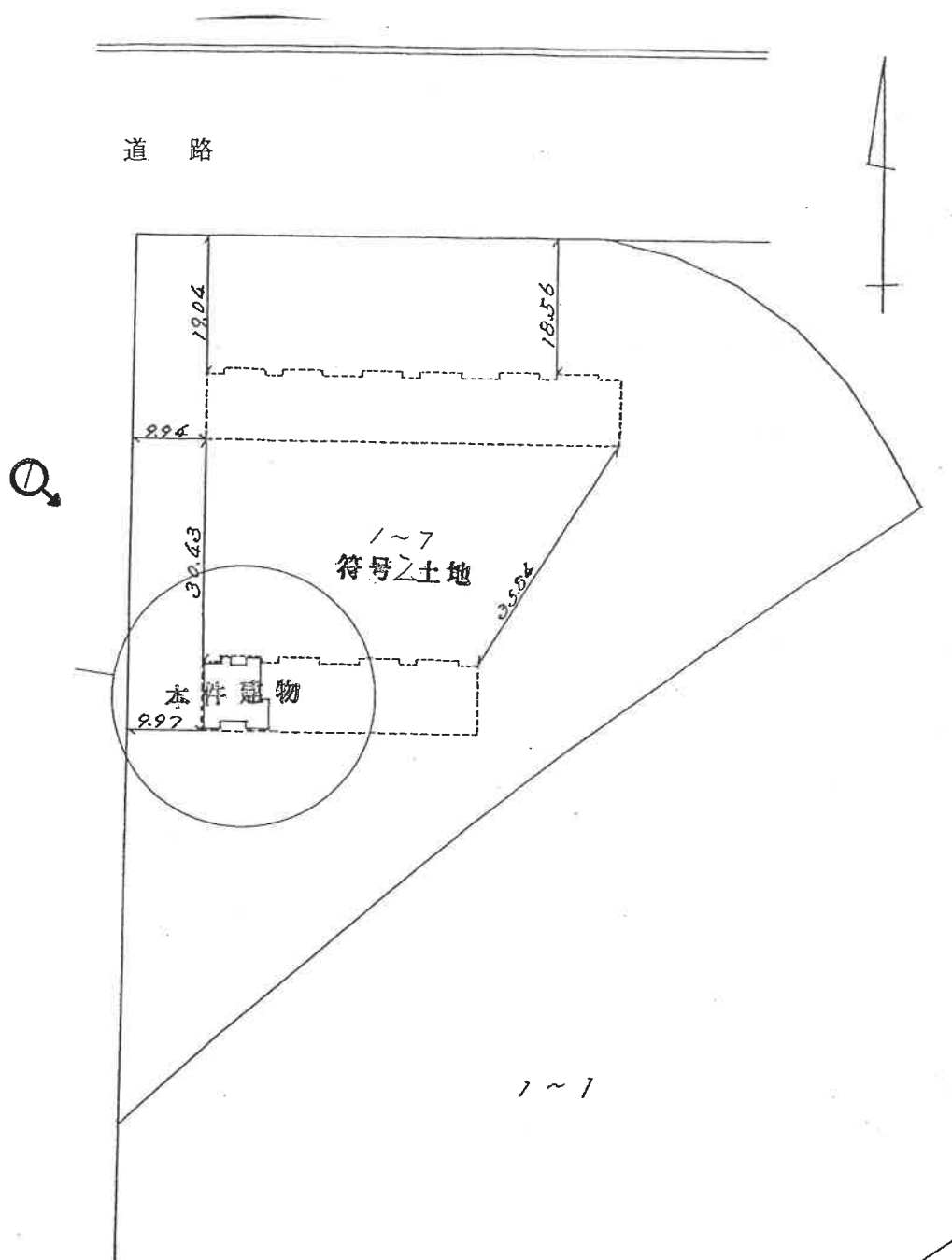
これは図面に記載されているものを証明した縮図である。
(横須賀市方法務局横須賀支店管理)
昭和53年3月10日 横須賀市馬堀海岸4丁目1番地

縮図

本図面は、A3判をA4判に縮小したものである

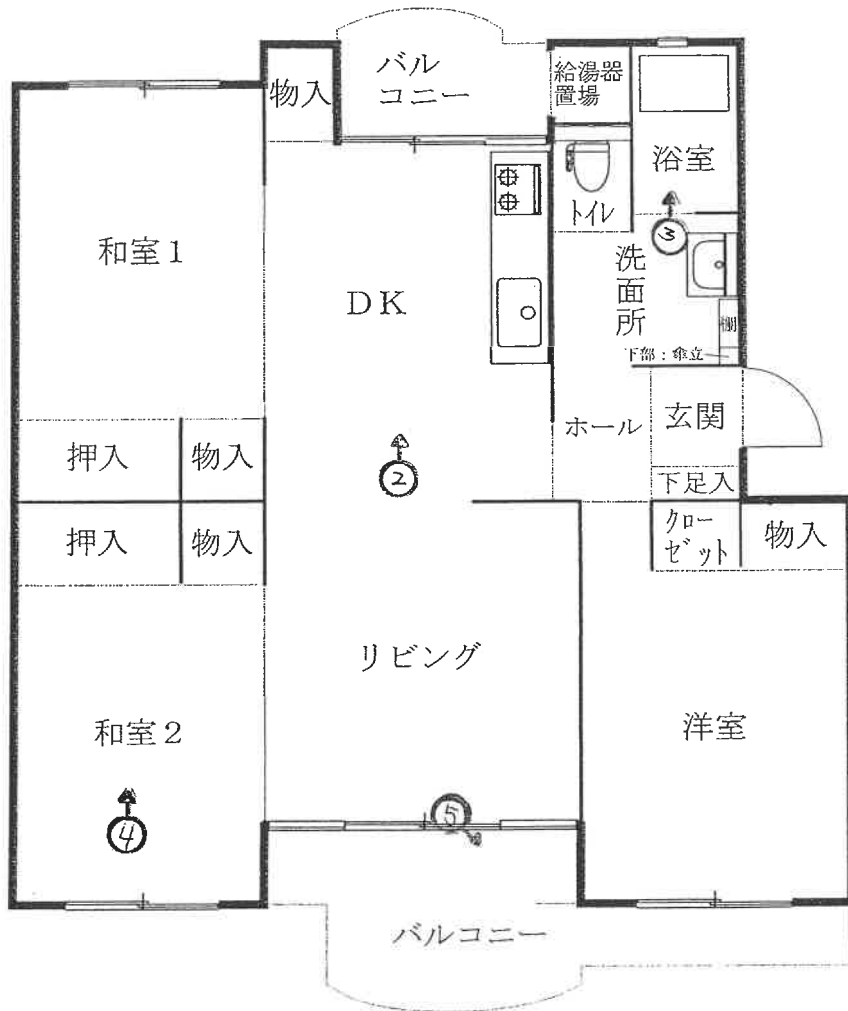
写真撮影方向図

←○は写真撮影位置・方向



間 取 図

←○は写真撮影位置・方向





①



②



③



④



⑤

令和8年(ヌ)第 10 号
令和8年 4月24日 現地調査
令和8年 5月18日 評価

横浜地方裁判所横須賀支部

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
野路 好孝

第 1 評価額

物件番号	評 価 額
1	金 6, 1 6 0, 0 0 0 円

第 2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	(住居表示) 馬堀海岸4-1-16-501
特 記 事 項		
なし		

*現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 横須賀市馬堀海岸四丁目 1 番地 7

建物の名称 西武郊外マンションマボリシーハイツ 16 号棟

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 馬堀海岸四丁目 1 番 7 の 17

建物の名称 16-501

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 5 階部分 76.11 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目 1 番 4

地 目 宅地

地 積 2286.40 平方メートル

土地の符号 2

所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目 1 番 7

地 目 宅地

地 積 7854.48 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 596 分の 1



物 件 目 録

土地の符号 2

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 5 万分の 1 0 0 0



第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

(符号2)

位 置 ・ 交 通	京急本線「馬堀海岸」駅の北東方約750m（道路距離）	
付 近 の 状 況	共同住宅団地のほか一般住宅等が建ち並ぶ住宅地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を考 慮しない一般的な 規制)	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 立地適正化計画 そ の 他 の 規 制	市街化区域 第1種中高層住居専用地域（南側） 第1種住居地域（北側） 60% 200% 準防火地域 都市機能誘導区域外、居住誘導区域内 第1種高度地区 屋外広告物規制地域 宅地造成等工事規制区域
画 地 条 件 (規模，形状等)	規 模 形 状 間 口 ・ 奥 行 地 勢	7,854.48㎡（登記地積） 不整形 間口約123m（西側）、奥行約107m 平坦
接 面 道 路 の 状 況	西側で幅員約14m市道（建築基準法第42条1項）に等高に約123m接面する。 北側で幅員約25m国道（建築基準法第42条1項）に等高に約66m接面する。	
土地の利用状況等	対象専有部分を含む1棟の建物と別のもう1棟の建物（17号棟）の敷地等として利用	
供 給 処 理 施 設	上水道	あり
	都市ガス	あり
	下水道	あり
敷 地 権 の 表 示	敷地権の種類	所有権
	敷地権の割合	50,000分の1,000
特 記 事 項	◇本件敷地は神奈川県津波浸水想定マップの浸水想定区域内にある。	

(符号1)

位 置 ・ 交 通	京急本線「馬堀海岸」駅の東方約600m（道路距離）	
付 近 の 状 況	共同住宅団地の住宅地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を考 慮しない一般的な 規制)	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 立地適正化計画 そ の 他 の 規 制	市街化区域 第1種中高層住居専用地域 60% 200% 準防火地域 都市機能誘導区域外、居住誘導区域内 第1種高度地区 屋外広告物規制地域 宅地造成等工事規制区域
画 地 条 件 (規模，形状等)	規 模 形 状 間 口 ・ 奥 行 地 勢	2,286.40㎡（登記地積） ほぼ台形 間口約54.2m、奥行約60m 平坦
接 面 道 路 の 状 況	西側で幅員約6m市道（建築基準法第42条1項）に等高に約54.2m接面する。	
土 地 の 利 用 状 況 等	マンションの管理事務所の建物の敷地及びテニスコートとして利用されている。	
供 給 処 理 施 設	上水道	あり
	都市ガス	あり
	下水道	あり
敷 地 権 の 表 示	敷地権の種類	所有権
	敷地権の割合	596分の1
特 記 事 項	◇本件敷地は神奈川県津波浸水想定マップの浸水想定区域内にある。	

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	西武郊外マンションマボリシーハイツ16号棟	
建物の用途	住宅（総戸数20戸）（登記記載）	
建築時期及び経済的 残存耐用年数	建築年月日 経過年数 経済的残存耐用年数	昭和52年11月11日（登記記載） 約49年 約4年
構造・延床面積	鉄筋コンクリート造5階建 延べ 1,809.30㎡	
仕 様	屋根：陸屋根 外壁：吹付け	
設 備	集合郵便受、駐車場、自転車置場等	
建物の品等	使用資材 施 工	普通 普通
管理の形態等	管理組合 管理方式 管理会社 管理形態	あり 委託 株式会社東急コミュニティー神奈川支店 日勤
管理の状況	普通	
特記事項	なし	

(2) 専有部分の概要

構 造	鉄筋コンクリート造1階建		
位 置	5階(501号室)・角部屋 主要開口部の方位：南向き		
床 面 積	76.11㎡（登記面積）		
間 取 り	3 L D K		
バルコニー等	11.37㎡（分譲時カタログ記載）		
仕 様	天井 床 内 壁 設 備	ビニールクロス貼、合板等 カーペット、畳、クッションフロア等 ビニールクロス貼等 浴室、トイレ、キッチン等	
保守管理の状態	やや劣る		
管 理 費 等	債権者代理人弁護士の回答によれば下記のとおり。 令和8年4月21日現在		
		月 額	滞 納 額
	管 理 費	8,470 円	313,390 円
	修 繕 積 立 金	12,750 円	471,750 円
	そ の 他	物置使用料 1,500 円	55,500 円
	備 考	遅延損害金年 14% 184,249 円	
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等	令和8年4月24日：内部立入調査 所有者が占有している。		
特 記 事 項	◇クロスの剥がれ、浴槽のエプロン部分の腐食など、経年等 による劣化が見られた。 ◇バルコニー部分に土が撒かれている様子があり、野生の鳩 が見られた。		

第5 評価額算出の過程

本件においては積算価格、比準価格及び収益価格をそれぞれ求め、試算価格を調整のうえ、評価額を後記のとおり決定した。

1 積算価格の試算

建物の価格に、敷地権価格を加算して、積算価格を試算した。

(1) 建物価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物価格を求めた。

再調達原価 (円/㎡)	専有面積 (㎡)	専有率	現 価 率	建 物 価 格 (円)
300,000	×76.11	÷0.84	×0.07	=1,900,000

専有率：共用部分も含む現況床面積に対する割合

現価率：経過年数49年、経済的残存耐用年数4年、

観察減価率(中古マンションの市場性等含む) 10%

：耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり
査定した。

$$\text{現価率} = \frac{\text{経済的残存耐用年数 4 年}}{(\text{経過年数 49 年} + \text{経済的残存耐用年数 4 年})} \times (1 - 0.1) = 0.07$$

(2) 敷地権価格（符号 2・1 の土地）

敷地権の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

符号	標準画地価格 (円/㎡)	個別 格差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付 減価	敷地権割合	敷地権価格 (円)
2	171,000	×1.05	180,000	×7,854.48	×0.9	$\times \frac{1,000}{50,000}$	= 25,450,000
1	146,000	×1.05	153,000	×2,286.40	×0.9	$\times \frac{1}{596}$	= 530,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価公示地 横須賀-24

(符号 2)

$$\begin{array}{ccccccc} & & \text{標準化} & & & & \\ & & \text{補 正} & & & & \\ \text{地価公示価格} & \text{時点修正} & & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & & \\ 183,000 \text{ 円/㎡} & \times \frac{101.1}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{108} & = & 171,000 \text{ 円/㎡} & \end{array}$$

(符号 1)

$$\begin{array}{ccccccc} & & \text{標準化} & & & & \\ & & \text{補 正} & & & & \\ \text{地価公示価格} & \text{時点修正} & & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & & \\ 183,000 \text{ 円/㎡} & \times \frac{101.1}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{127} & = & 146,000 \text{ 円/㎡} & \end{array}$$

◇時点修正：令和 8 年 1 月 1 日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：地価公示地は標準的画地で補正の必要はない。

◇地域格差：地価公示地の所在する地域は対象地域に比べ街路条件、接近条件、環境条件、行政的条件等の総合格差で上記のとおり。

個別格差：(符号 2) 角地、形状、マンション適地等の総合格差で上記のとおり。

(符号 1) マンション適地等の総合格差で上記のとおり。

地積：登記数量

建付減価：建付減価率を 10%と判定した。

敷地権割合：登記上の敷地権割合による。

敷地権価格合計： 25,450,000 円 + 530,000 円 = 25,980,000 円

(3) 積算価格（敷地権付建物の価格）

前記で求めた基礎となる建物価格と敷地権価格を合算した額に、所要の修正を行った上、積算価格を求めた。

建物価格（円）	敷地権価格（円）	個別格差 （階層・位置・品等程度）	積算価格（円）
1,900,000	+25,980,000	×0.95	= 26,490,000

個別格差：階層別補正、位置別補正などの総合格差で上記のとおり。

階層別補正：0.95（5階）

位置別補正：1.00（角部屋、南向き）

その他補正：1.00（なし）

相乗積 $0.95 \times 1.00 \times 1.00 = 0.95$

2 比準価格の試算

基準階の比準 価格（円/㎡）	個別格差 （階層・位置・品等程度）	その他の 個別格差	専有面積 （㎡）	比準価格(円)
170,000	×0.95	×1.00	×76.11	=12,290,000

基準階の比準価格：近隣地域・同一需給圏内の類似地域等にある同類型の区分所有建物の取引事例等を収集・分析し、各種補正及び価格形成要因の比較を行って、基準階専有部分の1㎡当たりの比準価格を査定した。

個別格差：積算価格の個別格差に同じ。

その他の個別格差：なし

3 収益価格（DCF法による）

目的物件を賃貸することにより分析期間中に得られるであろうと予測される正味純収益の現価の合計額に、分析期間末の正味復帰価格の現価を加算して、DCF法（Discounted Cash Flow法）による価格を以下のとおり査定した。

DCF法による価格査定表

（この表で採用している数字や指数は確定値ではなく、且つ買受人に保証しているものでもない）

3年間の 有効純収 益現価の 合計 (円)	正味復帰価格の現価					DCF法 による価格 (円)
	4年目期首 有効純収益 (円)	最終 還元利回 り	3年目期末 復帰価格 (円) $\text{イ} \div \text{ウ} \times (1 - 0.03)$ ※1 エ	複利 現価率 ※2 (7.8%) オ	正味復帰 価格の現価 (円) エ × オ カ	
ア	イ	ウ				ア + カ キ
1,032,924 (12.1%)	806,774	8.3 %	9,428,564 = 9,430,000	0.7983	7,527,969 (87.9%)	8,560,893 = 8,560,000 (100%)

※1 売却に要する仲介手数料等を売却価格（イ ÷ ウ）の3%と査定した。

※2 複利現価率：複利現価率に用いる還元利回りは一般市場における収益物件の標準的な還元利回りを基準として決定した。

ア：目的物件を賃貸することにより保有期間中（第1期～第3期）に得られるであろうと予測した各期の正味純収益を現在価値に割り引いた額の合計である。

イ：保有期間末（第4期期首）の正味純収益である。売却準備完了後の目的物件の収益力を明示している。

ウ：4年目の正味純収益から売却予測価格を求める還元利回りであり、標準的還元利回りに目的物件の個別リスクを考慮して査定した。

エ：4年目の正味純収益を最終還元利回りで還元して求めた売却予測価格から目的物件の売却に伴う仲介手数料相当額を控除した額である。

オ：一般市場及び競売市場における類型別収益物件の標準的な還元利回り等を参考に査定した。

カ：売却予測価格の手取り価格に複利現価率を乗じて（割り引いて）求めた売却予測価格（手取り価格）の現在価値である。

キ：保有期間中の正味純収益の現価の合計（ア）に売却予測価格の現価（カ）を合算して、目的物件のDCF法による収益価格を結論付けている。

4 評価額の判定

(1) 試算価格の調整

以上により積算価格、比準価格、収益価格が求められた。マンション取引が多くみられることから、市場の実勢を反映した比準価格を重視し、積算価格を関連づけ、収益価格を参考として所要の調整を行ったうえ、調整後の価格を以下のとおり求めた。

加重平均割合 積算価格：40 比準価格：50 収益価格：10

	占有減価修正前の 試算価格（円）	占有減価修正	試算価格（円）
積算価格	26,490,000	×1.00	= 26,490,000
比準価格	12,290,000	×1.00	= 12,290,000
収益価格	8,560,000		
調整後の価格			17,600,000

占有減価修正：なし

(2) 評価額の判定

調整後の価格 （円）	市場性 修正	競売市場 修正	滞納管理費 等相当額の 減価	その他の控 除減価（敷 金等）（円）	評 価 額 （円）
17,600,000	×0.5	×0.7	×1.0	— 0	=6,160,000

市場性修正：本件専有部分はエレベーターのない一棟の建物の5階部分に存すること、一棟の建物は新耐震基準前に建築された建物であること等による市場性の減退を考慮して-50%と判定した。

競売市場修正：評価条件記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

滞納管理費等相当額の減価：本件の請求債権のため減価なし。

その他の控除減価（敷金等）：なし

第6 参考価格資料

1 地価公示：横須賀-24

所 在：横須賀市馬堀海岸3丁目15番2 「馬堀海岸3-15-2」

価 格：183,000 円／ m^2

位 置：京急本線「馬堀海岸」駅約500m

価 格 時 点：令和8年1月1日

地 積：228 m^2

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 道 路：北側6.0m市道

用途指定等：第1種低層住居専用地域（建蔽率40%，容積率80%）

地 域 の 概 要：中規模一般住宅が建ち並ぶ海岸沿いの住宅地域

2 固定資産税評価額（令和7年度）

物件1（建物） 2,780,800 円

符号1（土地） 182,543,800 円（敷地権の割合596分の1）

符号2（土地） 556,709,800 円（敷地権の割合50,000分の1,000）

第7 附属資料の表示

位置図

公図写（A3判からA4判へ縮小）

土地所在図写（A3判からA4判へ縮小）

地積測量図写（A3判からA4判へ縮小）

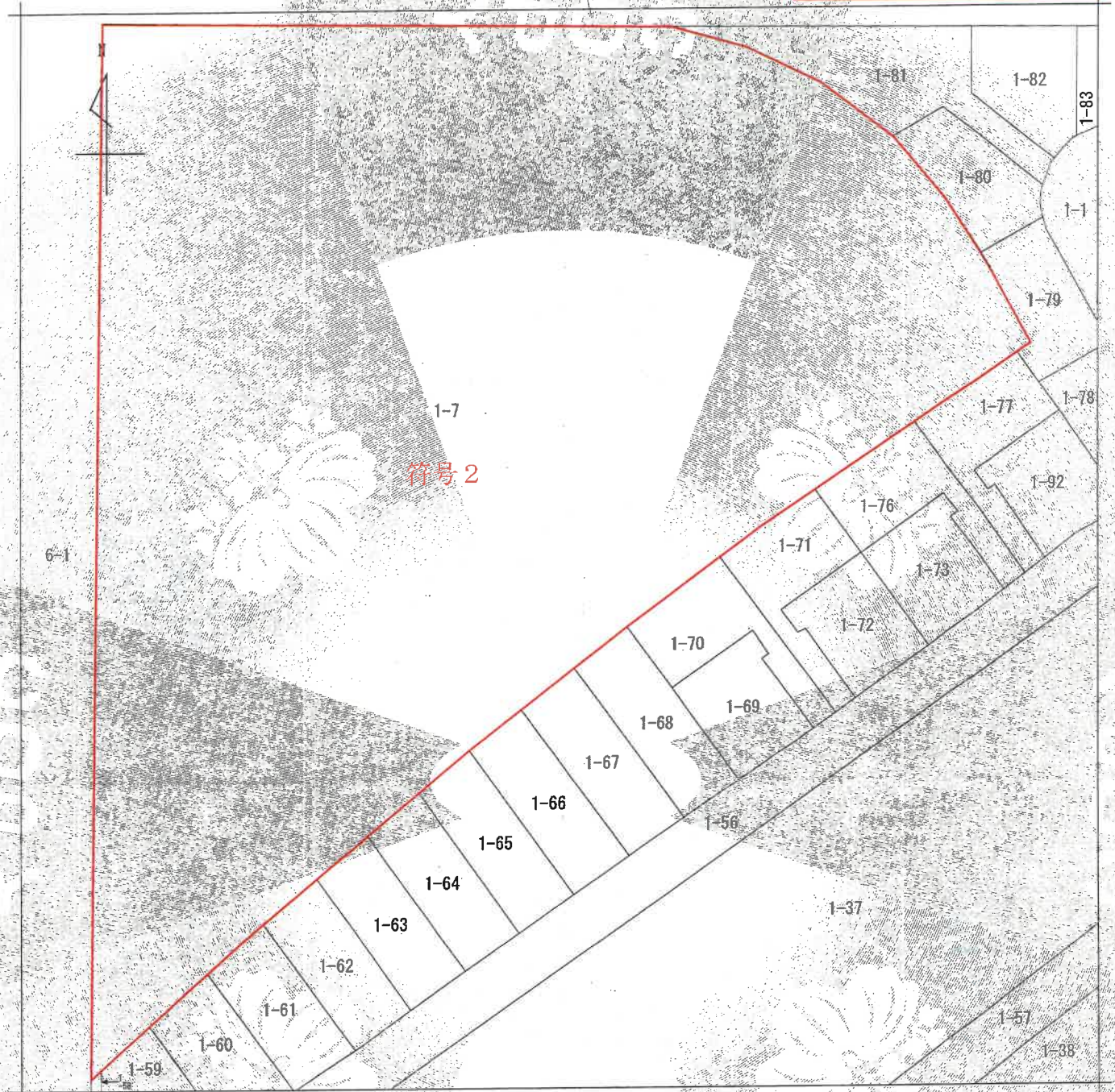
建物図面写（A3判からA4判へ縮小）

各階平面図写（A3判からA4判へ縮小）

間取図

以 上





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出し
馬堀海岸4丁目

請求部	所在	横須賀市馬堀海岸四丁目			地番		1番7		
出力縮尺	1/500	精度区分		座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	その他
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方法務局横須賀支局管轄)

令和8年3月10日

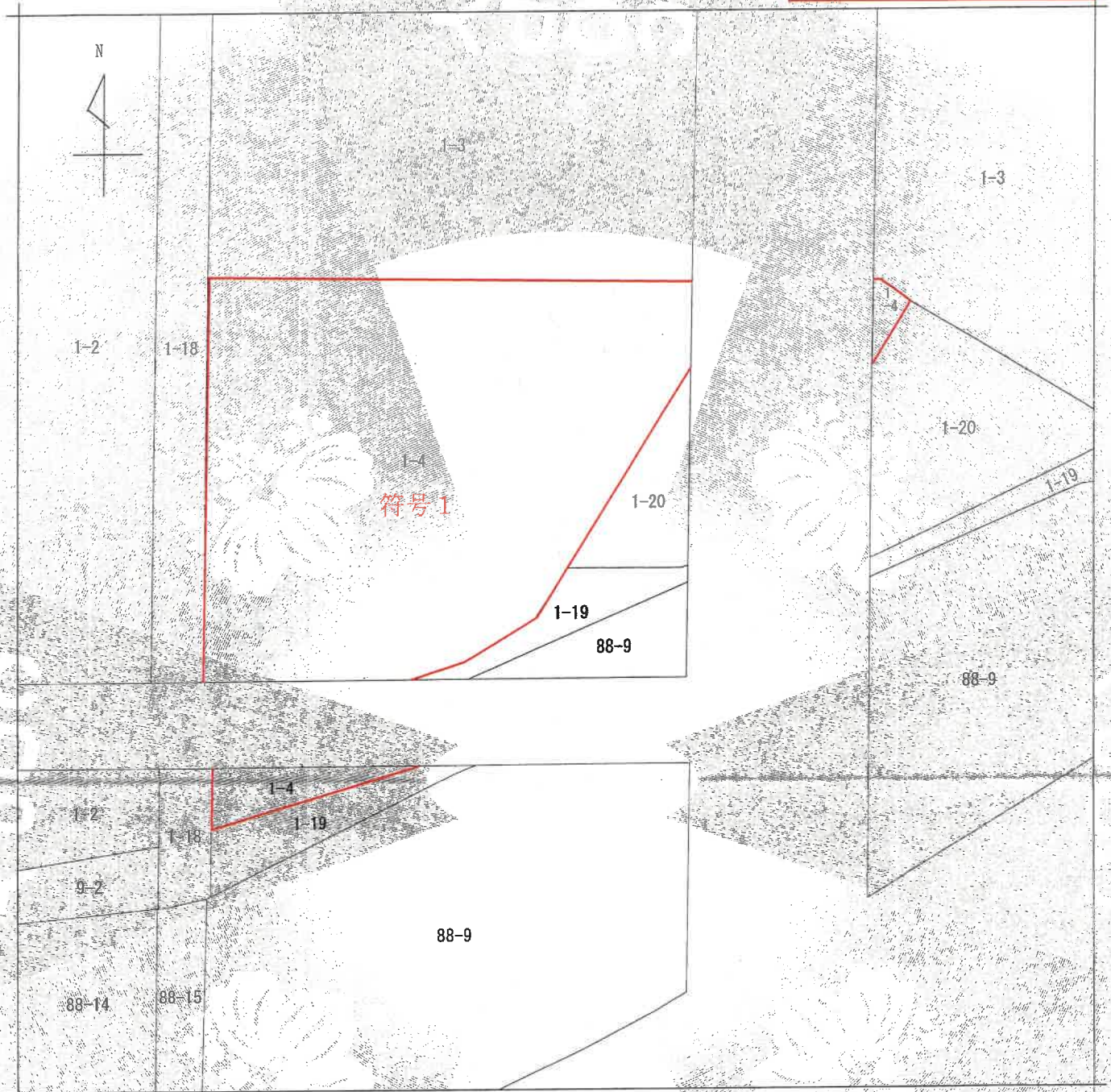
東京法務局渋谷出張所

登記官

整理番号：H00383-1

(1/1)





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出し	馬堀海岸 4丁目	四丁目番地等線
	馬堀海岸 4丁目	

請 求 部 分	所 在	横須賀市馬堀海岸四丁目			地 番		1番4		
出 力 縮 小 率	1/500	精 度 区 分		座 標 系 番 号 記 号	分 類	地図に準ずる図面		種 類	その他
作 成 年 月 日				備 付 年 月 日 (原図)			補 記 事 項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方法務局横須賀支局管轄)

令和8年3月10日

東京法務局渋谷出張所
登記官

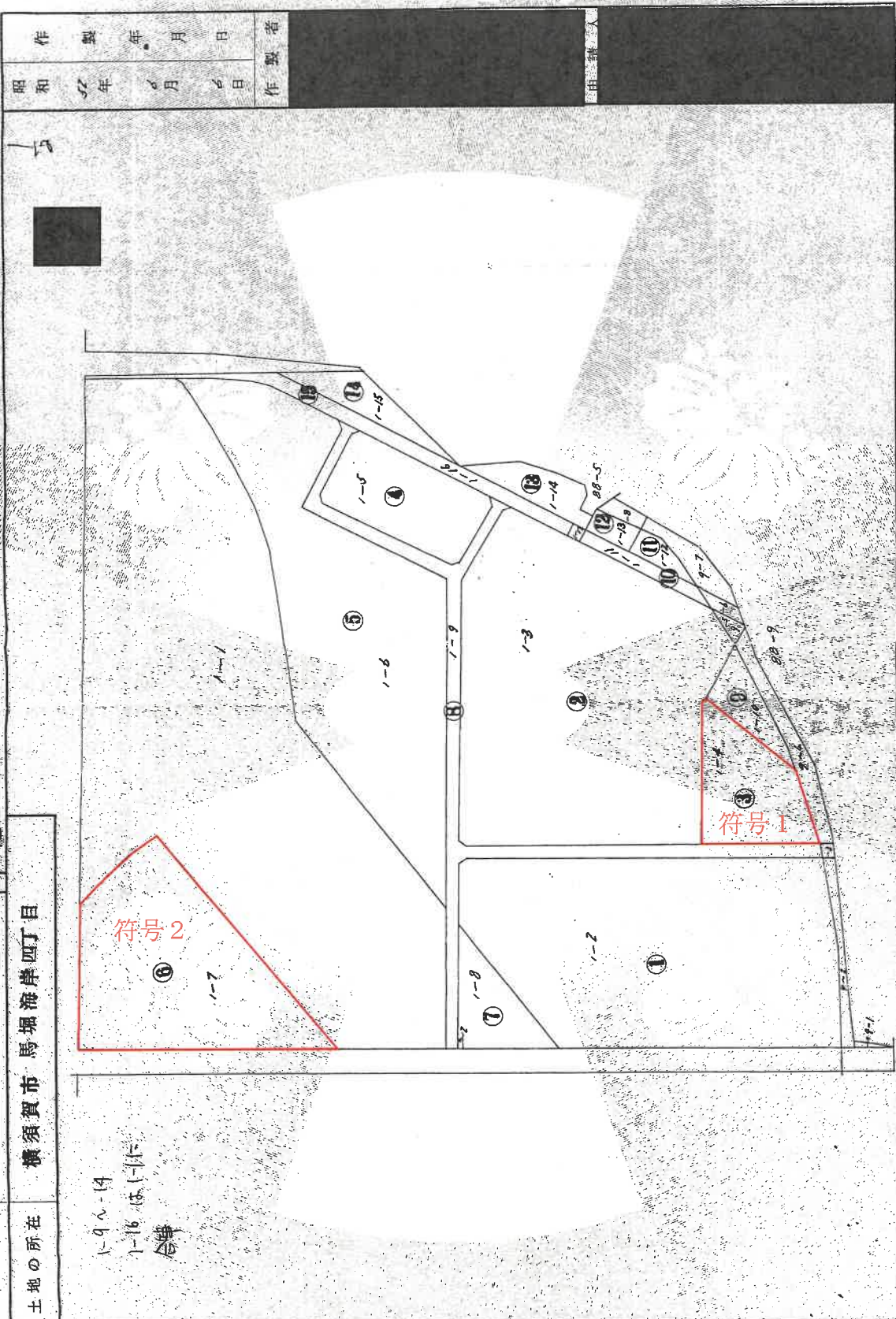
整理番号: H00384-1
(1/1)

登記年月日：昭和52年6月17日

603515 前 1-1 後 新国一 新 1-1 1-2 土 8

地番	1-1-1, 2-3-4, 5-6-7, 8-9-10, 11-12-13, 14-15-16
土地の所在	横須賀市 馬堀海岸四丁目

1-9-14
1-16 15 1-11
合等



縮尺 1/2000

土地所在図写
(A3判からA4判へ縮小)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横須賀市馬堀海岸四丁目)
令和8年3月10日 東京法務局渋谷出張所

登記官

登記年月日：昭和52年6月17日

6035.6

地番	1-1 1-2, 3-4, 5-6, 7-8, 9-10, 11-12, 13-14, 15-16
土地の所在	横須賀市馬堀海岸四丁目

作製年	月	日	作者
昭和52年	6月	17日	申請人



縮尺 1/2000

土地所在図写
(A3判からA4判へ縮小)

52.6.17

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方司法書局横須賀支局簿籍)

令和8年3月10日

東京司法書士会事務所

登記書

登記年月日：昭和52年6月17日

603521

地番 1-1, 1-2, 3-4, 5-6, 7-8, 9-10, 11-12, 13-14, 15-16

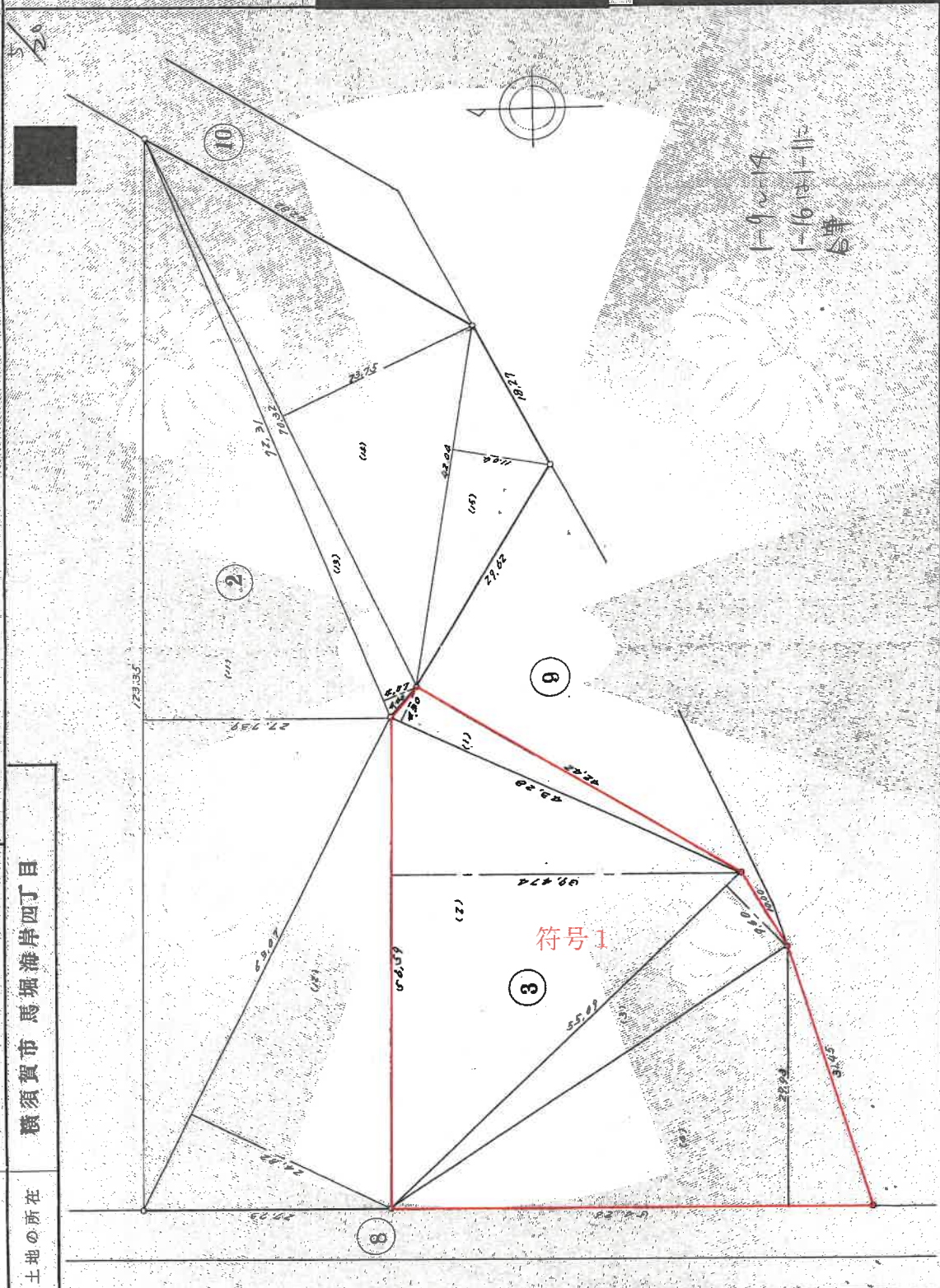
土地の所在 横須賀市 馬堀海岸四丁目

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方法務局横須賀支店管轄)
令和8年3月10日 東京法務局横浜出張所

登記官

地積測量図写
(A3判からA4判へ縮小)

昭和52年6月17日	作製年 月 日	作製者	申請人 52 6 17
------------	---------	-----	-------------



縮尺 1/500

登記年月日：昭和52年6月17日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。

(横浜地方法律局横須賀支局審判)

令和8年3月10日

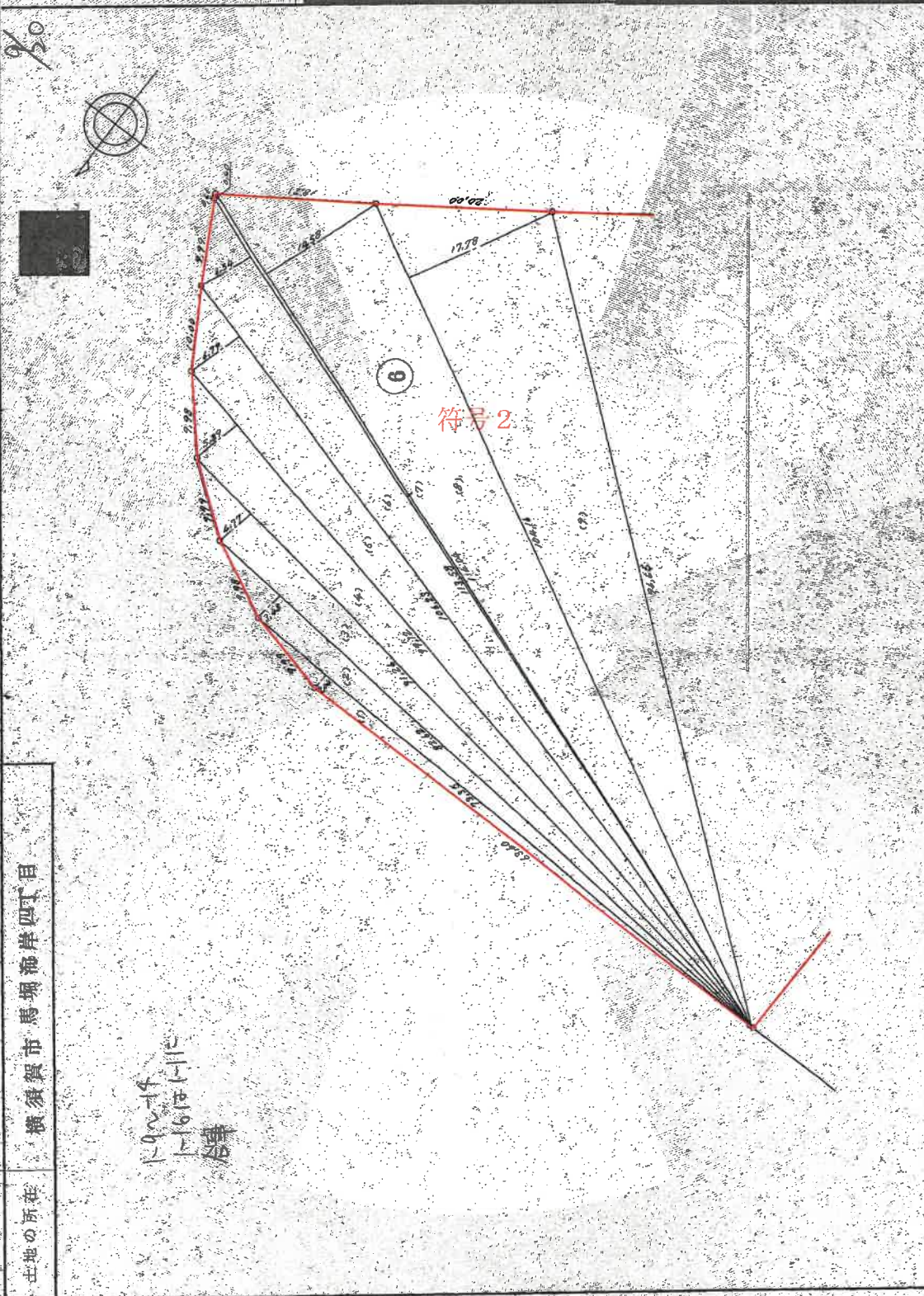
東京法律局渋谷出張所

登記官

地積測量図

地番	603525 1-1-23-55-78-970-11-12-13-14-15
土地の所在	横須賀市馬堀海岸四丁目

作製年月日	昭和52年6月17日
作製者	田嶋人



地積測量図写
(A3判からA4判へ縮小)

52 6.17

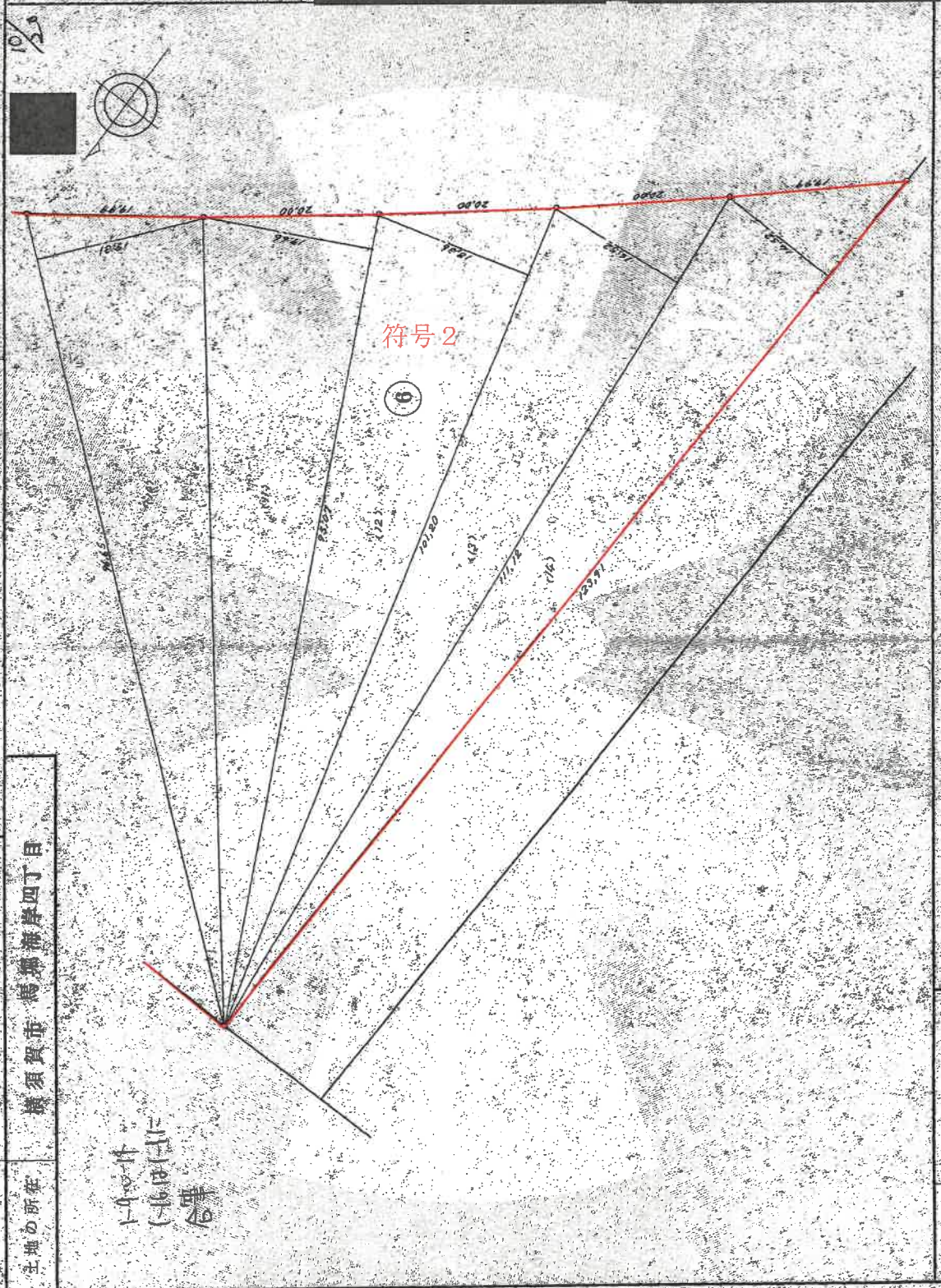
登記年月日：昭和52年6月17日

603526

地番	1-9-10-14 1-9-10-15 1-9-10-16 1-9-10-17 1-9-10-18 1-9-10-19 1-9-10-20 1-9-10-21 1-9-10-22 1-9-10-23 1-9-10-24 1-9-10-25 1-9-10-26 1-9-10-27 1-9-10-28 1-9-10-29 1-9-10-30 1-9-10-31 1-9-10-32 1-9-10-33 1-9-10-34 1-9-10-35 1-9-10-36 1-9-10-37 1-9-10-38 1-9-10-39 1-9-10-40 1-9-10-41 1-9-10-42 1-9-10-43 1-9-10-44 1-9-10-45 1-9-10-46 1-9-10-47 1-9-10-48 1-9-10-49 1-9-10-50 1-9-10-51 1-9-10-52 1-9-10-53 1-9-10-54 1-9-10-55 1-9-10-56 1-9-10-57 1-9-10-58 1-9-10-59 1-9-10-60 1-9-10-61 1-9-10-62 1-9-10-63 1-9-10-64 1-9-10-65 1-9-10-66 1-9-10-67 1-9-10-68 1-9-10-69 1-9-10-70 1-9-10-71 1-9-10-72 1-9-10-73 1-9-10-74 1-9-10-75 1-9-10-76 1-9-10-77 1-9-10-78 1-9-10-79 1-9-10-80 1-9-10-81 1-9-10-82 1-9-10-83 1-9-10-84 1-9-10-85 1-9-10-86 1-9-10-87 1-9-10-88 1-9-10-89 1-9-10-90 1-9-10-91 1-9-10-92 1-9-10-93 1-9-10-94 1-9-10-95 1-9-10-96 1-9-10-97 1-9-10-98 1-9-10-99 1-9-10-100
土地の所在	横須賀市 馬場海岸四丁目

1-9-10-14
1-9-10-15
1-9-10-16
1-9-10-17
1-9-10-18
1-9-10-19
1-9-10-20
1-9-10-21
1-9-10-22
1-9-10-23
1-9-10-24
1-9-10-25
1-9-10-26
1-9-10-27
1-9-10-28
1-9-10-29
1-9-10-30
1-9-10-31
1-9-10-32
1-9-10-33
1-9-10-34
1-9-10-35
1-9-10-36
1-9-10-37
1-9-10-38
1-9-10-39
1-9-10-40
1-9-10-41
1-9-10-42
1-9-10-43
1-9-10-44
1-9-10-45
1-9-10-46
1-9-10-47
1-9-10-48
1-9-10-49
1-9-10-50
1-9-10-51
1-9-10-52
1-9-10-53
1-9-10-54
1-9-10-55
1-9-10-56
1-9-10-57
1-9-10-58
1-9-10-59
1-9-10-60
1-9-10-61
1-9-10-62
1-9-10-63
1-9-10-64
1-9-10-65
1-9-10-66
1-9-10-67
1-9-10-68
1-9-10-69
1-9-10-70
1-9-10-71
1-9-10-72
1-9-10-73
1-9-10-74
1-9-10-75
1-9-10-76
1-9-10-77
1-9-10-78
1-9-10-79
1-9-10-80
1-9-10-81
1-9-10-82
1-9-10-83
1-9-10-84
1-9-10-85
1-9-10-86
1-9-10-87
1-9-10-88
1-9-10-89
1-9-10-90
1-9-10-91
1-9-10-92
1-9-10-93
1-9-10-94
1-9-10-95
1-9-10-96
1-9-10-97
1-9-10-98
1-9-10-99
1-9-10-100

作製年月日	昭和52年6月17日	作製者	
申請人	52	6	17



地積測量図写
(A3判からA4判へ縮小)

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
(横浜地方支庁横須賀支庁管轄)
令和8年3月10日 東京法務局表谷出張所

登記簿

面
圖
物
建

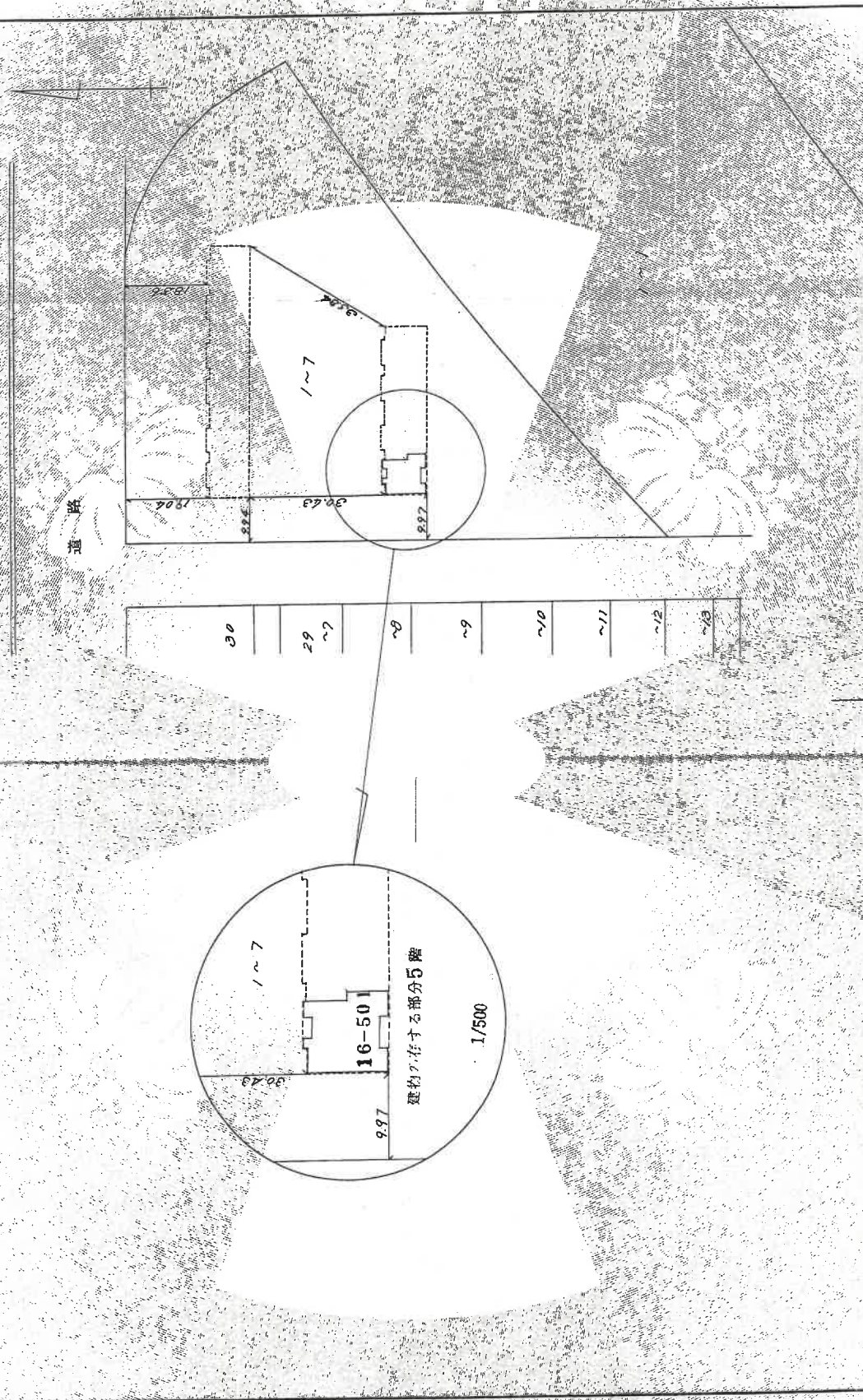
370731

馬堀海岸、丁目1-7-17

建築物の所在
横須賀市馬堀海岸4丁目1番地7

16 号棟

建物図面写
(A3判からA4判へ縮小)



作者

1/ 縮尺

人
怨
由

1000
—
1000

(横浜地方法務局横須賀支局管轄)

令和8年3月10日

東京法務局渋谷出張所

煨品魚

整理番号：H00383-4

 $\overline{(1/2)}$

登記年月日：昭和53年1月11日

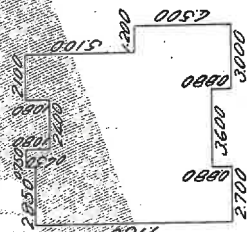
370732

各階平面図

家屋番号 市川市川7-17

16 号棟

建物の所在 市川市市川7-17番地7



求 積

1080	X	2100	=	2268000
0750	X	1080	=	0810000
0630	X	2850	=	1795500
0020	X	8100	=	32562000
3620	X	2700	=	33666000
0880	X	2700	=	2376000
0880	X	3000	=	2640000
				7611000

床面積

7611.0 ㎡

各階平面図写
(A3判からA4判へ縮小)

作製者

縮尺

申請人

縮尺 1/250

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方支務局横須賀支局管轄)

令和8年3月10日

東京支務局総合出張所

登記官

間取図

